

本庄南ロータリークラブ



慈愛の種を
播きましょう

会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
 例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)
 事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
 Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
 E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 高橋 茂雄 クラブ会報委員会 / 委員長 木村 真純 / 副委員長 小松 政敏
 幹事 堀川 明 / 委員 佐藤 重孝・長沼 章・矢部 一臣

第434回例会(創立10周年記念) 3月1日(土) 発行 平成15年3月11日

本庄南ロータリークラブ創立10周年記念式典 次第

と き 平成15年3月1日(土)
 登録受付 午後1時30分
 と ころ 埼玉グランドホテル本庄

第1部 記念式典 (5Fピクトリアホール・開会 午後2時)

開会のことば

点 鐘

国歌並びにロータリーソング(奉仕の理想)斉唱 エレクトーン伴奏

会長挨拶

来賓紹介

来賓祝辞

記念事業発表

記念寄付目録贈呈

記念講演

閉会のことば

点 鐘

諸事お知らせ

司会 馬場 良和

馬場 良和

会長 高橋 茂雄

大沢佳代子

会長 高橋 茂雄

実行副委員長 戸谷 全克

国際ロータリー第2570地区ガバナー 牛窪 栄吉様

パストガバナー、本庄商工会議所会頭 高橋 福八様

星野 泰雄

本庄市長 茂木 稔様

ロータリー財団、米山奨学会 ガバナー 牛窪 栄吉様

児玉小学校英語指導員 デール・ハリソン様

演者紹介 実行委員会幹事 中原 秀夫

副会長 高橋 政夫

会 長 高橋 茂雄

第2部 祝賀会 (3Fプリンスホール・開宴 午後4時30分)

開宴のことば

タイの里親支援金贈呈

挨 拶

祝 辞

乾 杯

歓 談

手 締 め

ロータリーソング

万歳三唱

閉会のことば

司会 小松 政敏

会長エレクト 根岸 良行

会 長 高橋 茂雄

実行委員長 星野 泰雄

パストガバナー 今泉 清詞様

パストガバナー 寺山 栄一様

特別代表 竹並栄一郎様

第4グループガバナー補佐 宮前 洋一様

本庄RC会長 梅村 孝雄様

児玉RC会長 大野 育男様

上里RC会長 丸山 和也様

竹並 万吉

実行副委員長 浅田 進

ご来賓名簿(敬称略)

牛窪栄吉ガバナー(川越RC)
 今泉清詞パストガバナー(川越RC)
 寺山栄一パストガバナー(深谷東RC)
 同 令夫人
 高橋福八パストガバナー(本庄RC)
 宮前洋一ガバナー補佐(秩父RC)
 竹並栄一郎特別代表(本庄RC)
 黒岩三雄元分区代理(本庄RC)
 戸谷 丈拡大委員(本庄RC)
 江原栄一拡大委員(本庄RC)
 加藤玄静元幹事(本庄RC)
 茂木 稔本庄市長
 青木清志本庄市議会議長
 松浦常雄本庄ライオンズクラブ会長
 福島 巖本庄市教育長
 荒木美弘こだま青年会議所理事長
 デール・ハリソン児玉小学校英語指導員
 亀井 實深谷RC会長
 木部和雄深谷RC幹事
 梅村孝雄本庄RC会長
 小林雅幸本庄RC幹事
 山根益男秩父RC会長
 逸見正博秩父RC幹事
 吉野泰久寄居RC会長
 津久井康雄寄居RC幹事
 大野育男児玉RC会長
 田村 勝児玉RC幹事
 新井慶一岡部RC会長
 市川 浩岡部RC幹事
 鶴養秀男深谷東RC会長
 木暮 亨深谷RC幹事
 丸山和也上里RC会長
 木村達也上里RC幹事
 藤野義成川本RC会長
 杉田諭川本RC副幹事
 山田利明皆野長瀬RC会長
 萩原 繁皆野長瀬RC会長エレクト
 古郡嶽雄深谷ノースRC会長
 福島 昭深谷ノースRC幹事
 笠原 勝こだま企画

会長挨拶

高橋茂雄会長

本日、本庄南ロータリークラブ創立10周年記念式典を挙げるに際して公私共にご多忙中のところ、牛窪栄吉ガバナーをはじめグループ内のパストガバナーの皆様、近隣の各クラブの代表の皆様、地元本庄市長茂木稔様をはじめ関係各方面の多数のご来賓のご臨席をいただきまして、誠にありがとうございます。心より厚く感謝申し上げます。



本庄南ロータリークラブは、今泉ガバナー年度の平成6年3月1日に創立され、本庄ロータリークラブをスポンサークラブとして、特別代表に竹並栄一郎氏を迎え、創立会員30名にて発足いたしました。認証状伝達式は同年10月1日に行われました。今年で創立10周年目となり、現在の会員数は33名で決して規模は大きいとは申しませんが、全会員一丸となって奉仕の活動にあたり、かつ親睦につとめてまいりました。まとまりの良いクラブでございます。

創立以来の足跡を今日振り返ってみますと、様々な場面が思い起こされますが、必ずしも平坦な道程ばかりではありませんでした。しかし過ぎてみれば瞬く間の10年であった様にも思われます。これまでは、まだ歴史の浅いクラブではあり、会員の平均年齢も57才と比較的若いクラブですので、考えるよりまず行動しようという気運が強く、手探りの中試行錯誤を繰り返しながら、地道ではありますが、できる限り地域に密着した奉仕活動を行う様つとめてまいりました。10年目の節目を迎えるに当り、もう一度初心にかえりロータリーとは何か、ロータリーの理想と精神を改めて考究し、より一層の深い理解と実践につとめることにしたいと存じます。

昨今の社会、経済の状況は長期にわたる景気の低迷が続き、国際情勢も一触即発の危険をはらん

であり、国の内外とも決して安定しているとはいえない時代であります。会員の増強もなかなか容易ではなく、また会員それぞれも、みながすべて物心ともに余裕のある状態にあるとは限りませんが、この様な時にこそクラブ独自の特色を打ち出し、目に見えるところからクラブの力量に見合った奉仕活動を展開すべきと心得ております。

クラブ創立以来、各会長年度に様々な奉仕事業を行ってまいりました。その全てをここでご紹介することはできませんが、今回10周年を記念しまして、国際奉仕のなかで当クラブ独自の事業として、カンボジアの戦災孤児への直接的な支援活動を行うために、シムリアップのクメール民俗文化教育センターへの訪問をクラブとして実施いたしました。本日、ビデオの供覧とともにご紹介させていただきます。

10周年の記念式典は、クラブの歴史にとりましても最初の節目であり、また本庄南ロータリークラブの新しい明日へのさらなる飛躍の第1歩となるとも考えられます。私達会員一同は持てる限りの情熱と誠意をかたむけ、奉仕の輪をひろげる努力をいたします。ご臨席の皆様方には、今後とも一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが会長挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

記念講演 デール・ハリソン児玉小学校英語指導員 <我々の家によくこそ>



私はこの孤児院が子どもたちにとってすばらしい施設であると自信をもって言えます。多くの人々から、「子どもたちがここに来る理由は何ですか？」と聞かれますが、それは簡単に答えるのはとても難しい質問です。なぜなら様々な理由があるからです。親を亡くした子どもたちがいたり、親類が子どもを育てるには貧しすぎたり、親が子どもを欲しがっていなかったことなどがあります。また、祖母が歳をとりすぎて子どもの世話ができないこともありました。理由がなんであれ、我々は子どもが栄養価の高い食

物、良い教育、たくさんの愛情が得られるように最善を尽くします。

この孤児院は、子どもたちの母親あるいは父親が生活費を稼ぐ間、一時的に子どもたちの世話をする施設です。時には、何の考えももたないで、子どもを将来引き取る意志もなく子どもを連れてくる人がいるので、注意しなくてはなりません。だから、子どもの将来のために、我々は「子どもの世話が一時的であるという書類」に保護者に署名してもらいます。我々は同じ理由で出生証明書と住民票の提出を求めます。タイでは、これらの書類は政府の身分証明書にあたり、学校に入学するためには必要です。

あらゆる年齢の子どもたちがいます。生まれてまもない赤ん坊から大学生までいます。ある人は質問します。「子どもたちはいつ孤児院を去らなければならないのか?」と。実際、子どもたちが孤児院を去る時期は決められていません。子どもたちが望めば、いつまでもいられます。我々は教育

がとても重要であることをわからせるためにあらゆる努力をします。けれども若い人たちには、彼ら自身の考えがあります。17歳、18歳になると、お金を得るために仕事に就こうと、学校をやめます。彼らに勉強を続けるように、すくなくとも職業学校へ行って商売の勉強をするように説得します。ほとんど子どもたちは後者を選択し、職業学校へ行きます。

- タイ王国パタヤ市内に於ける
- レデンプトル会の活動報告と本パンフレットの目的
- パタヤ孤児院
- レデンプトル会の身体障害者職業学校
- パタヤのろう学校
- レデンプトル会の盲学校
- ストリート・チルドレン・ホーム
- 今後の問題と活動展望
- フードプログラム
- スポンサープログラム

式典スナップ



牛窪栄吉ガバナーのご祝辞



高橋福八パストガバナーのご祝辞



茂木稔本庄市長のご祝辞



高橋会長より茂木市長へ記念
寄付目録贈呈



高橋会長より牛窪ガバナーへ
記念品寄付目録贈呈



記念事業のカンボジア戦災孤児への支援
活動のビデオでの報告

祝賀会スナップ



星野泰雄実行委員長の挨拶



ご祝辞を頂戴した
今泉清詞バストガバナー(左)
寺山栄一バストガバナー(右)



竹並栄一郎特別代表のご挨拶



宮前洋一ガバナー補佐のご挨拶



手締めをする梅村孝雄本庄RC会長(左)、大野育男児玉RC会長(中)、丸山和也上里RC会長(右)



デール・ハリソン講師を中央に会員と会員夫人